

土屋市長が訪米

土屋市長は4月25日から5月1日まで、基地問題の解決に向けて自ら調査をするため、訪米しました。

この訪米は、米国内で騒音被害が大きな問題になっている東海岸バージニア州オシアナ海軍航空基地とその周辺を訪れ、米軍や地元自治体の対応などを調査することや、ハワイ州の米海軍太平洋艦隊司令部を訪問し、現下の国際情勢を踏まえて厚木基地の騒音問題などについて意見交換をすることが目的です。

26日はバージニア州にあるノーフォーク軍港とチェンバーズ飛行場を訪れました。米海軍大西洋艦隊所属の空母4隻をはじめ、多くの艦船の母港となっているノーフォーク軍港

基地問題の解決に向けて

た。

さらに数十万人が航空機騒音に悩む地元のバージニアビーチ市のオーバン・ドーフ市長とノーフォーク市のフレイルム市長とも意見交換し、今後の情報交換と相互の協力を約束しました。オシアナ基地の騒音被害は、人口密度の違いなどはあるものの、周辺住民に大きな被害をもたらしている点で厚木基地の状況と似ています。

翌27日には、オシアナ基地とFCLP（陸上空母離着陸訓練）・NLP（夜間連続離着陸訓練）用のフェントレス補助飛行場を訪問するとともに、同基地司令官キリー大佐から、AICUZをはじめ、地元住民への情報公開や地域との対話など、米軍の対応について情報収集しました。

では、中大西洋地域司令官ターコット少将とノーフォーク基地司令官ベッカ大佐などから同施設周辺の航空機騒音問題全般に関する情報収集をしまし

その後、ハワイ州ホノルルに移動し、29日には在日米海軍司令部横須賀や米海軍第7艦隊の上級司令部でもある、米海軍太平洋艦隊司令部を訪問。太平洋艦隊副司令官グリナート少将や作戦・計画・政策担当副参謀長マクレイン少将らと会談しました。グリナート少将は、米海軍の最高指揮官である海軍作戦部長の直接の指揮下にある太平洋艦隊司令部の副司令官であり、土屋市長は、新聞などで話題となっている軍の再編の進捗状況と横須賀配備の空母キティ

ホークの後、ハワイの太平洋艦隊司令部で継艦問題について直接たてました。また、厚木基地など日本国内で行われるNLPの実質的な責任者であるマクレイン少



将には、厚木基地の騒音状況の改善に向けて一層の努力を求めました。両少将は、「厚木基地の状況と問題についてはよく理解しており、改善に向けて最大限の努力をしている」と答えました。

日本国内に比べて、米本土では、米国政府や米軍が情報公開や地域との対話に極めて真摯に取り組んでいることが今回の訪米で明らかになりました。この調査結果に基づき、今後は米本土に準じた情報公開や住民対応を、日本政府や米軍に求めていくなど、基地問題改善へ向けた有効な取り組みをしていきます。

AICUZ Air Installations Compatible Use Zone)：航空施設共用ゾーン。米国海軍省が自ら主体となって、飛行場周辺の航空機騒音などが地域に与える影響について情報を公開する制度。苦情の受け付けや土地利用の相談など一併で運用される。

問い合わせは、市役所基地対策課基地対策担当☎(260)5310、✉kichi。

新しい「まちかど特派員」が決まりました

市民が自分の興味や関心があるテーマを取材し、「広報やまと」にレポートを執筆する「まちかど特派員」の新メンバーが決まりました。

同特派員制度は、皆さんが広報やまとに興味を持ち、より親しんでもらえるよう、誌面への市民参加を進めるため、平成2年に始めました。

第15代目となる今年度の特派員は、池田智子さん(下鶴間)、小島奈津子さん(西鶴間)、高鳥里奈さん(上草柳)の女性3人のほか、今回初めて大和

高校、大和西高校、柏木学園高校の各新聞委員会が加わりました。高校生には、十代の視点で広報やまとに新しい風を吹き込んでもらうことを期待しています。

第1回のまちかど特派員レポートは今号に、それ以降は毎月15日号に掲載します。

問い合わせは、市役所秘書広報課広報担当☎(260)5314、✉kouhou。

最後のまほろばサミットが福岡で開催

16年に及ぶまほろば連邦に幕

今回が最後となる「第16回まほろばサミット in 福岡」が4月18日、福岡県大和町で開催されました。

「まほろば連邦」は、全国の「大和」(やまと・たいわ・だいわ)の名が付く12市町村がお互いの自然、歴史、文化を尊重し、個性豊かなふるさとを創造しようと平成元年5月に結成されました。これまで、毎年持ち回りでサミットを開催してきたほか、大和(市民まつり)での「まほろば物産展」の開催、宮城県大和町まつりや、山梨県大和村の武田勝頼公まつりへの市民の参加など、数々の交流が行われてきました。

しかし、この12市町村のうち岐阜県大和町は今年3月に合併して郡上市となったほか、10月には島根県大和村と山口県大和町が、11月には新潟県大和町

がそれぞれ合併によって「大和」の名称が消滅することになってい

ます。さらに、茨城県大和村、山梨県大和村、広島県大和町、福岡県大和町

は来年3月に合併する予定で、鹿児島県大和村、佐賀県大和町でも合併の検討が進められていきます。現在合併の予定がないのは、大和市と宮城県大和町の2市町のみという状況です。

こうした中、昨年10月に茨城県大和村で開かれた第15回サミットで、今年の福岡県大和町のサミットをもってまほろば連邦を解散することを決定しました。

最後となった今回のサミットは、「心のふるさと大和をいつまでも」をテーマに、連邦各国から約200人が出席。大和市からは公募の市民4人を含む21人が参加しました。

式典では、まほろば連邦憲章を唱和したあと、各国(市町村)首長が改めて自国紹介を行い、土屋市長がこれまでのサミットを総括しました。

引き続き開催された、連邦各国の首長・議長が一堂に会する「首長・議長サミット」では、まほろば連邦解散後、交流を継続するかどうかは各市町村が個別に判断することとなりました。

市は今後、まほろば連邦に加盟していた自治体との交流を、一部見直しながら継続していく予定です。

問い合わせは、市役所産業振興課商業観光担当(☎260)5134、☒sangyo<

最後の開催となった「まほろばサミット in 福岡」



最後の開催となった「まほろばサミット in 福岡」

職員を募集

(平成17年4月1日付採用予定者)

市職員

職種/人員

事務(大学卒業程度)/10人程度

職務内容

本庁および出先機関の事務に従事

受験資格

昭和51年4月2日以降生まれの人

第一次試験日

7月25日(日)

申し込み

6月20日(日)~22日(火)午前9時

~11時30分、午後1時30分~4時

に市役所会議室棟1階へ。

受験案内は6月1日(火)から市役所職員課で配布。市のホームページからもダウンロードできます。

問い合わせは、市役所職員課人事担当(☎260)5338、☒shokjin<

市立病院職員

職種/人員

助産師/若干名、看護師/25人程度

職務内容

市立病院の助産師、看護師の業務に従事

応募資格

昭和45年4月2日以降生まれで

調整担当(☎260)0111、☒soumu<

選考日

締め切り後、応募者に通知

選考方法

書類審査、小論文、個人面接、健康診断

応募書類

助産師、看護師の資格を有する人

市立病院職員採用試験申込書、資格免許証の写し、成績証明書

平成17年に資格取得見込みの人

市立病院職員採用試験申込書、成績証明書、卒業(見込み)証明書、看護師、准看護師免許を有する人は免許証の写し

助産師専攻課程の人は、成績証明書を提出する必要はありません。

なお、応募書類は返却しません。

申し込み

8月26日(木)(必着)までに直接または郵送で〒242-8602市立病院総務課庶務調整担当へ。

受験案内は6月1日(火)から市立病院3階総務課で配布。市立病院のホームページからもダウンロードできます。

問い合わせは、市立病院総務課庶務調整担当(☎260)0111、☒soumu<